記者発表

平成３０年　８月　９日
東北地方整備局
福島河川国道事務所

国道４号伊達拡幅 の開通見通しについて

国土交通省が整備を進めている伊達拡幅（全体延長9.1km）のうち、「桑折町大字北半田～国見町大字藤田（国見町役場前交差点）」の延長1.7kmについて、工事の進捗状況を踏まえた結果、平成31年度までに開通する見通しとなりましたのでお知らせします。

◆伊達拡幅の開通により期待される効果

〇円滑な交通環境の確保

〇交通混雑の緩和により企業活動を支援

〇東北道の代替路　交通障害時の安定的な通行を確保

〇観光客誘致、地場産業の更なる活性化に期待

・開通見通し公表区間については、現在、拡幅部の主要構造物や歩道等の施工を行っており、施工完了次第、交通を拡幅車線側に切り替えて、工事を進めて参ります。
・交通切り替え等に伴い、皆様にはご不便をお掛けしますが、現地の交通誘導に従い、安全通行にご協力願います。
・引き続き、早期完成に向けて工事を推進して参りますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＜記者発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ＞

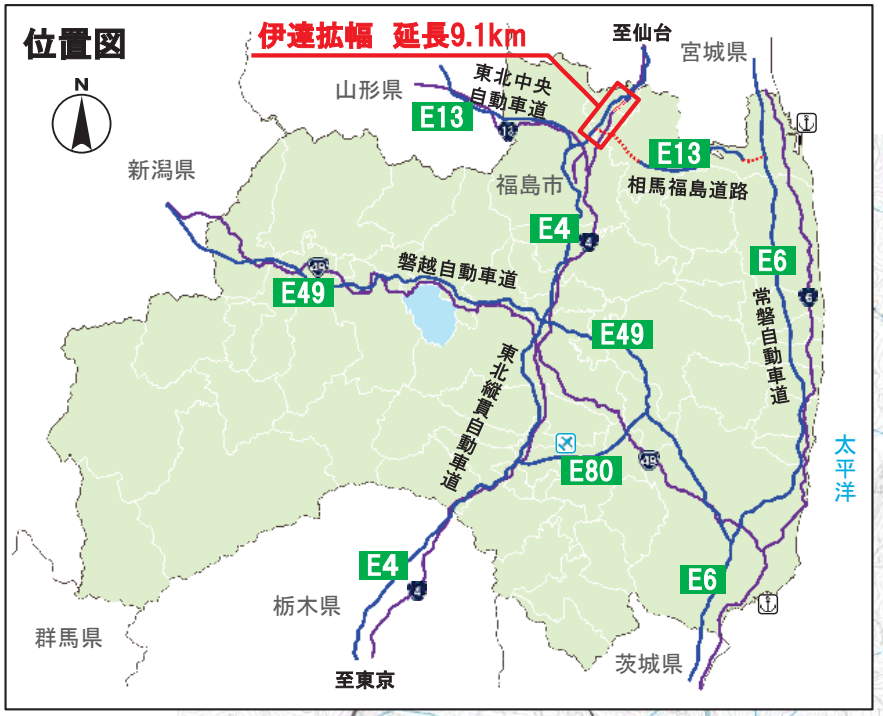
【　問合せ先　】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所　TEL 024-546-4331(代)

（道路担当）副　所　長　本木 雅信　（内線205）

工務第二課長　松本 章　（内線411）

位 置 図

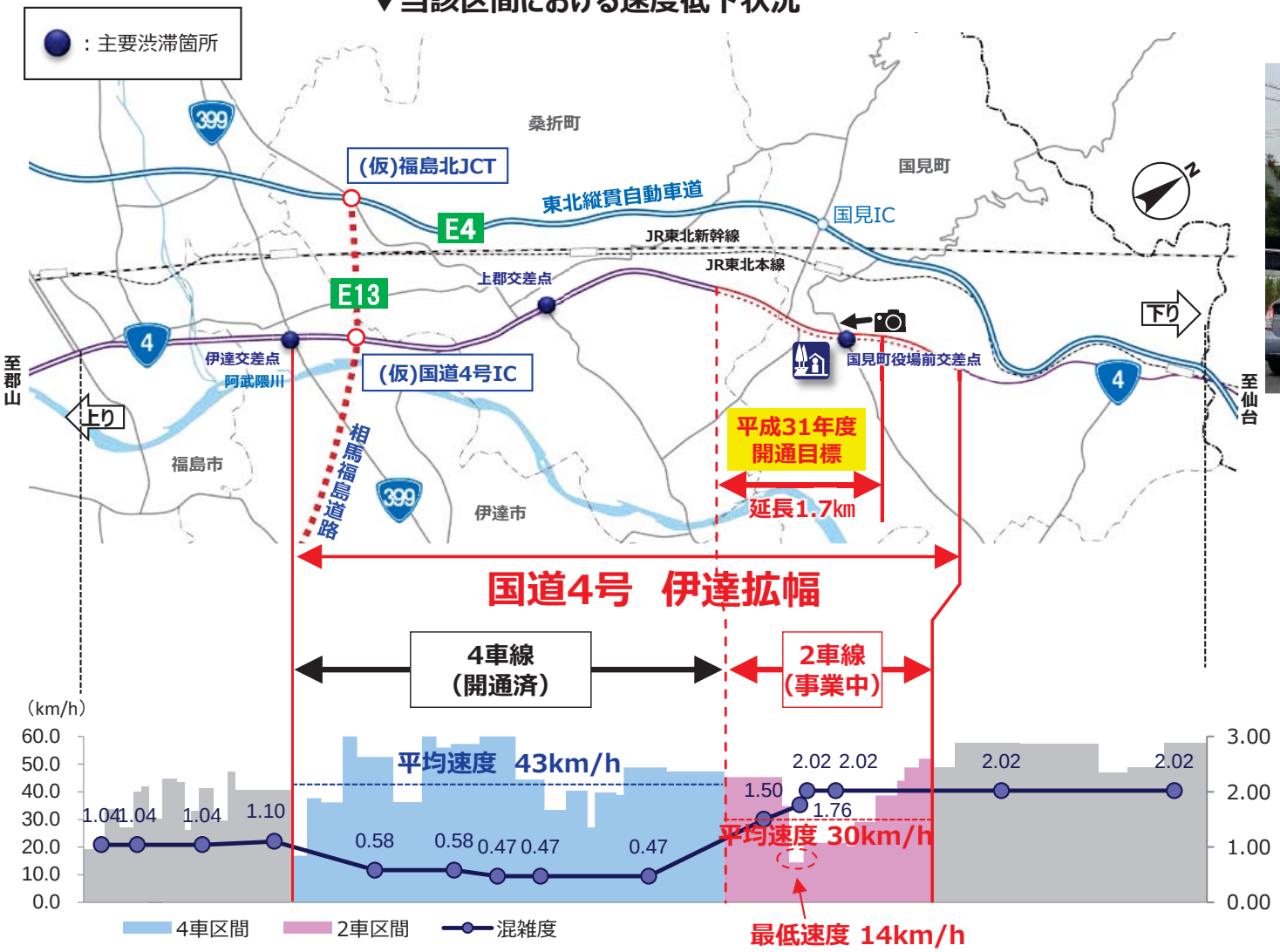

位置図
伊達拡幅 延長9.1km
至仙台
宮城県
山形県
東北中央自動車道
E13
新潟県
福島市
E13
相馬福島道路
E4
E6
E49
磐越自動車道
常磐自動車道
E49
東北縦貫自動車道
太平洋
E80
E4
E6
栃木県
群馬県
茨城県
至東京

一般国道4号 伊達拡幅
延長9.1km
(起)伊達市広前
(終)伊達郡国見町大字石母田
開通済
延長5.8km
H31年度
開通目標
延長1.7km
宮城県
国見IC
国見町役場
国見町
桑折町
E4
東北縦貫自動車道
桑折町役場
福島県
福島市
(仮)福島北JCT
E13
(仮)国道4号IC
相馬福島道路
伊達市
13
399
4
349
N
凡例
高規格道路
高規格道路（事業中）
直轄国道
直轄国道（事業中）
補助国道・主要地方道・一般県道・市道

【国道4号伊達拡幅】 円滑な交通環境の確保

○2車線区間（事業中区間）では、混雑時の最低速度が20km/h以下になるなど、交通混雑が発生
○さらに、国見町役場前交差点（主要渋滞箇所）においては、東北道通行止め時の最低速度が12km/hまで低下
○4車線化により走行速度の向上及び主要渋滞箇所の解消が期待され、円滑な交通環境を確保

▼当該区間における速度低下状況

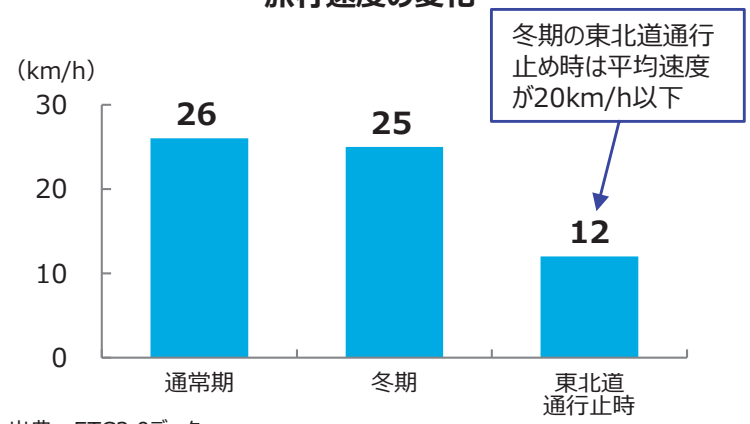


出典：走行速度：ETC2.0データH29.4～11月平日の混雑時（10時台）の上り方向データ
混雑度：H27全国道路交通情勢調査

▼２車線区間の混雑状況（国見町役場前交差点付近　H26.8）



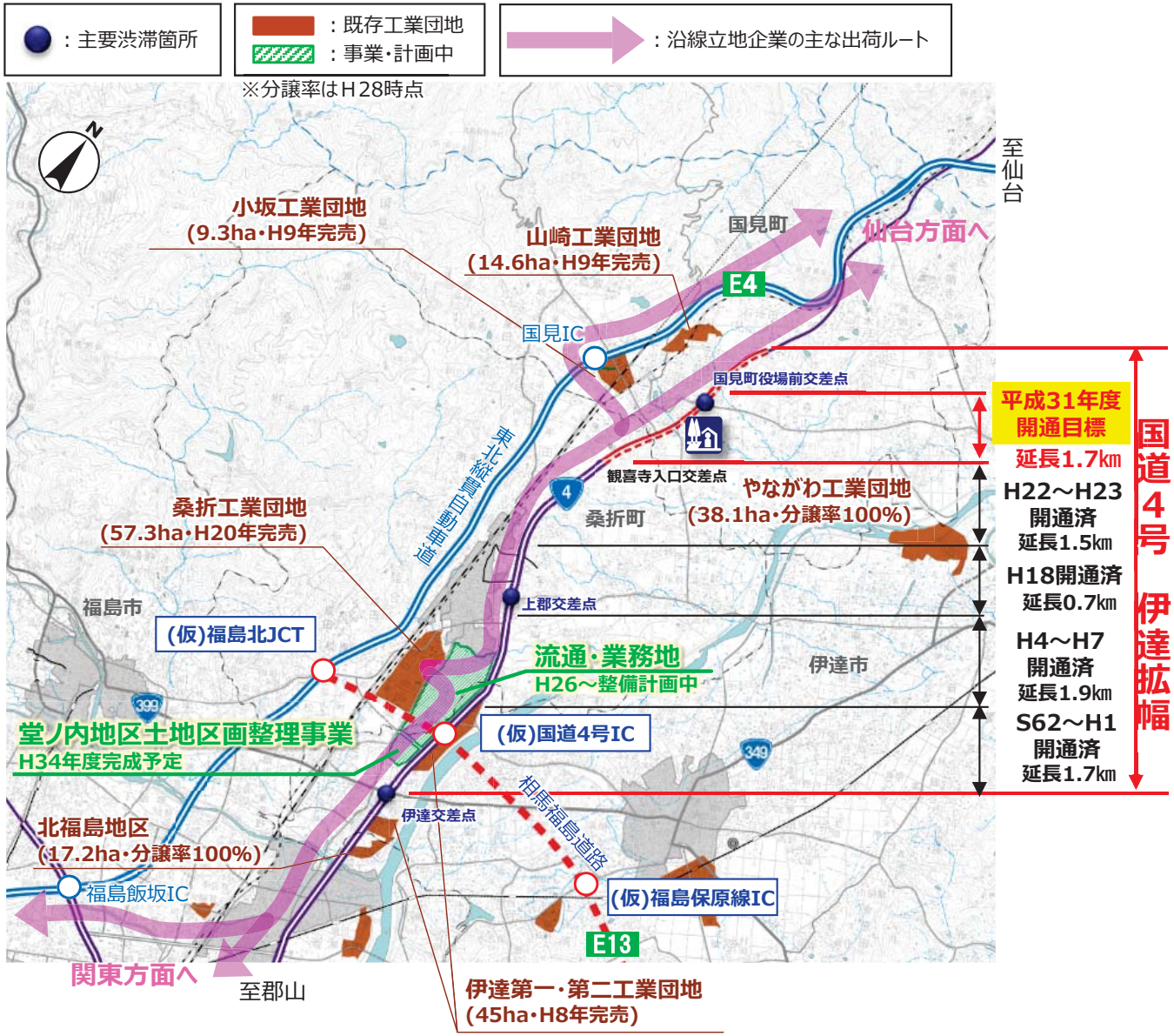
▼国見町役場前交差点の旅行速度の変化



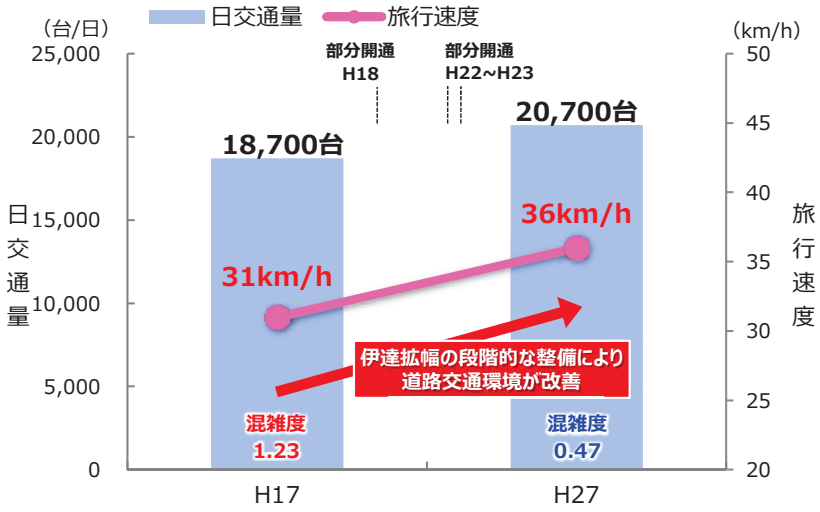
出典：ETC2.0データ
・通常期　：H29.4～11月平日の混雑時（10時台）の上り方向データ
・冬期　：H29年度 最低気温氷点下の日（観測地点：福島）における混雑時（10時台）の上り方向データ
・東北道通行止時：H29.1.16（月）国見IC～白石IC間通行止め発生時(7～13時)の上り方向データ

【国道4号伊達拡幅】 交通混雑の緩和により企業活動を支援

○伊達拡幅の段階的な整備により、開通済み区間においては走行速度が向上し、道路交通環境が改善
○伊達拡幅の延伸に伴い企業立地が促進され、(仮)国道4号IC周辺では新たに流通・業務地等の開発を計画
○伊達拡幅の更なる延伸により、交通混雑の緩和等、道路交通環境が改善され、国道4号沿線地域の企業活動を支援

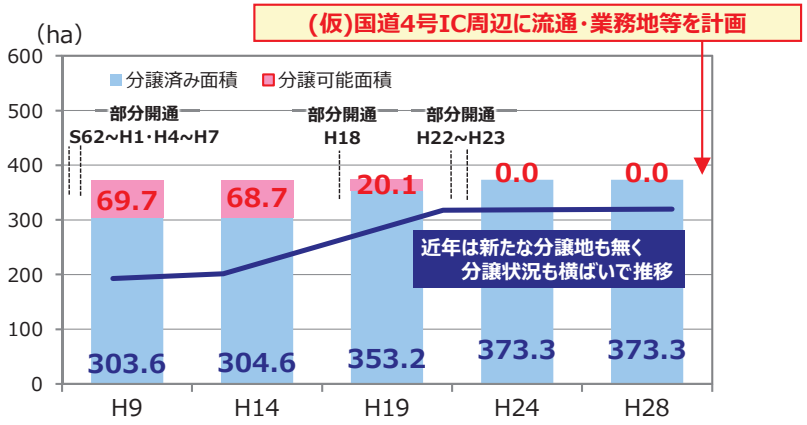


▼上郡交差点～観喜寺入口交差点間の
ピーク時旅行速度及び日交通量※の変化



出典： 各年道路交通センサス混雑時旅行速度平均値・観測交通量

▼沿線地域の工業団地の分譲状況の推移

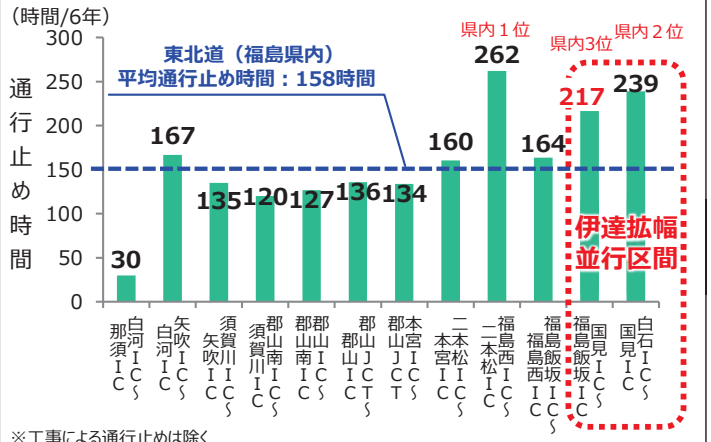


出典：国見町・桑折町・伊達市・福島市

【国道4号伊達拡幅】東北道の代替路　交通障害時の安定的な通行を確保

○事業中区間と並行する東北道（福島飯坂IC～国見IC間）の通行止め時間は、217時間/6年で県内第3位
○東北道通行止め時の国道4号（下り方向）の所要時間は、H22～H23開通前後で26分短縮（59分→33分）
○伊達拡幅の延伸により、東北道通行止め時の更なる所要時間短縮が期待され、交通障害時の安定的な通行を確保

▼東北道の通行止め時間（H24～H29年度）

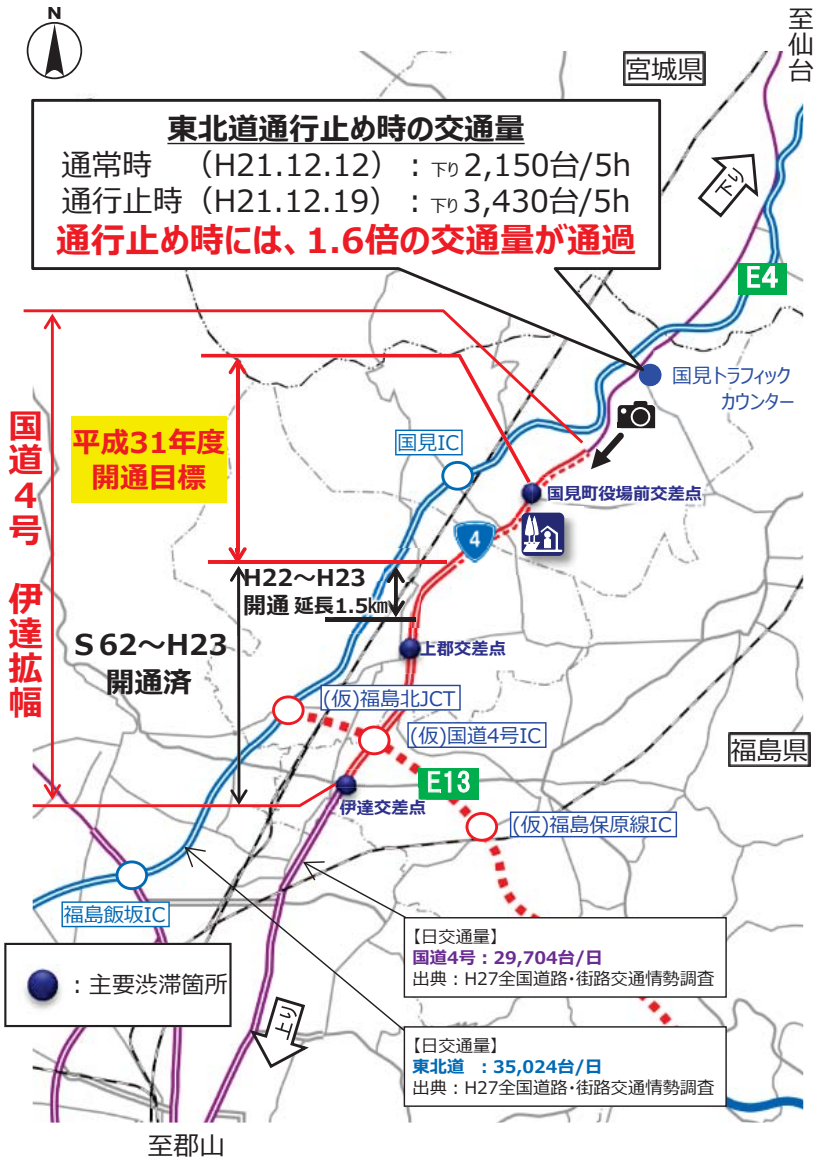


※工事による通行止めは除く
※集計期間はH24.4～H30.3
出典：NEXCO東日本データ、東北地方整備局集計

▼東北道通行止め時の国道4号の混雑状況（R４下り：国見町内　H26.2.16）

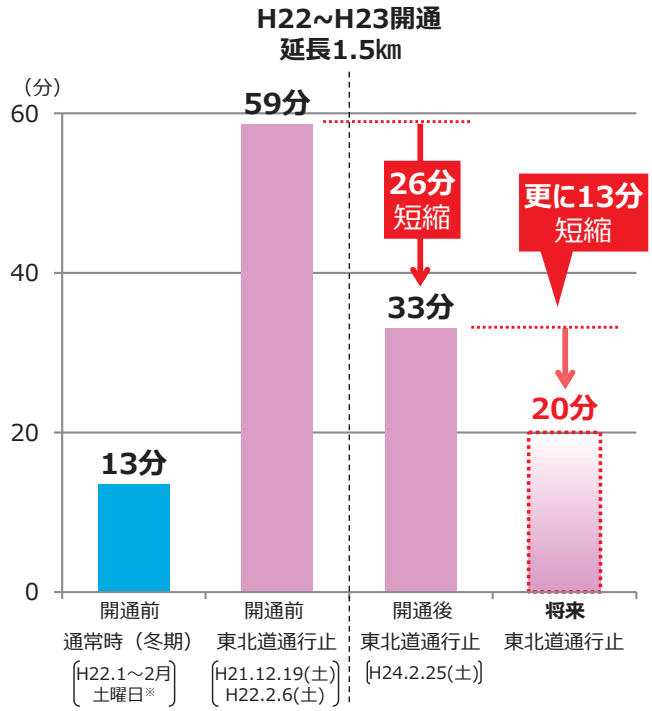


（総合物流会社の声）
国道４号の県境区間は、**東北道が通行止めになった場合**の迂回路となるが**国道４号も渋滞**により**迂回路として機能していない**。



【国道4号の所要時間の変化】（H22～H23開通前後）

○下り（郡山⇒仙台）方向
【速度評価区間：伊達拡幅事業区間】



旅行速度：民間プローブデータ
【開通前】
通常時（冬期）　H22.1～2月（土）　11:00 ～16:00 平均値
※東北道通行止め時、年始の土曜日は除く
東北道通行止　H21.12.19(土)福島飯坂IC～白石IC間(下り線のみ)
H22.2.6(土)福島飯坂IC～白石IC間(上下線)
11:00 ～ 16:00 平均値
【開通後】
東北道通行止　H24.2.25(土)福島飯坂IC～泉IC区間(上下線)
11:00 ～ 16:00 平均値
【将来】
東北道通行止　H24.2.25(土)通行止め時の旅行速度を基に算出

【国道4号伊達拡幅】 観光客誘致、地場産業の更なる活性化に期待

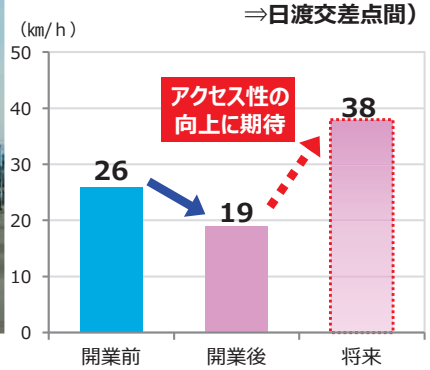
○道の駅国見は、福島県内で初めて宿泊施設を備えた道の駅としてH29.5に開業し、来場者数は開業13ヶ月で200万人を突破
○宮城県からの来訪者が約3割を占めるなど遠方からの利用が多い中、道の駅国見付近の国道4号では交通混雑により速度低下が発生
○伊達拡幅の延伸により道の駅国見へのアクセス性が向上し、観光客誘致と農業を中心とした地場産業の更なる活性化に期待



▼道の駅開業後の混雑状況
（R４上り：道の駅国見付近）



▼道の駅国見開業前後の旅行速度の変化
（R4上り： 国見工業団地入口交差点⇒日渡交差点間）



出典：民間プローブデータ
開業前：H28.5～11月平日（11時台）の上り方向データ
開業後：H29.5～11月平日（11時台）の上り方向データ
将来　：H29.5～11月平日（11時台）の4車線整備済区間の上り方向データを基に算出

○道の駅国見「あつかしの郷」 平成29年5月3日開業

・「道の駅国見あつかしの郷」は復興のシンボルとして、町の基幹産業である農業を中心に、ひと・もの・食・歴史等が集う「交流の場」として整備
・歴史文化遺産に係る情報を入手できるエントランス的機能も合わせ持っている

道の駅国見の主な施設
・産直,レストラン・カフェ,コンビニ
・道路情報提供施設
・子育て世代支援施設（木育ひろば）
・歴史産業情報提供施設
・宿泊施設（4部屋）
等

宿泊施設付き道の駅は県内初

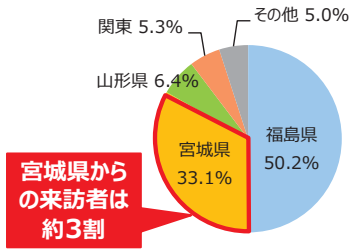




直売所には国見生まれのオリジナル商品、一般食材、新鮮地元産の野菜・くだもの、6次化商品が並ぶ

道の駅国見は、開業13ヶ月で来場者200万人、約9億円の売上を達成！

▼道の駅利用者の車籍地



調査日：H29.11.6(月)　11:00～13:00

来場者200万人突破
道の駅「国見あつかしの郷」



太田町長（左）から記念品を受ける佐藤千代子さん（右から２人目）ら

国見町の道の駅「国見あつかしの郷」の来場者数が三十日、二百万人を突破した。二百万人目は福島市の佐藤千代子さん(九〇)で、長男の喜夫さん(六九)、娘の和子さん(六二)らと一緒に訪れた。道の駅を運営する第三セクター国見まちづくり社長の太田久雄町長が道の駅の商品券やサクランボなどを佐藤さんに贈った。佐藤さんは「突然で驚いたがとてもうれしい」と喜んでいた。太田町長は「地域に支えられ達成できた。感謝の気持ちでいっぱい」と話した。二百万人の前後賞も設け、それぞれ記念品を贈った。

国見あつかしの郷は六月二日から十日まで来場者二百万人達成記念イベント「ありがとうセール」を開催し、来場者への各種サービスを用意している。

出典：福島民報(H30.5.31)